

豊四季中学校 学校生活の約束

約束とは、自他の生命や財産を含め、侵害してはいけないことや安心・安全な学習環境及び公平・平等な学校生活を確保することを目的として定めています。教職員は、生徒一人一人が責任を持ち主体的に正しい判断ができるように支援します。

【１ 服装や持ち物について】

☆登下校時は標準服(学生服)または柏市共通標準服とする。登校したら校内服に着替える。

制 服

(１) 標準服 Aタイプ(上下とも校章の刺繍マーク入り)

- ①黒の詰襟学生用上下の学生服とする。
- ②上衣の襟にはカラーをつける。(襟に埋め込んであるタイプも可)
- ③ボタンは「中」の文字の金ボタンとする。
- ④下衣はノータック又はワンタックのスラックスとする。裾はシングルあるいはダブルとする。

《夏服》

- ①上衣は白のワイシャツまたは開襟シャツとする。
- ②下衣は標準学生服のスラックス(ベルト着用)とする。

(２) 標準服 Bタイプ(上下とも校章の刺繍マーク入り)

- ①紺のセーラー服上下とする。
- ②上衣は前開き、白二本線、エンジ色のリボンとする。
- ③下衣はジャンパースカートとする。

《夏服》

- ①上衣は白の丸襟ブラウスまたはワイシャツ、開襟シャツとする。
- ②下衣はジャンパースカートとする。

(３) 柏市共通標準服(ネクタイやリボンは着用しない)

- ①柏市共通標準服上下とする。ネクタイ・リボンは着用しない。
- ②上衣は白の丸襟ブラウスまたはワイシャツとし、上にジャケットを着用する。
- ③下衣はスラックス(ベルト着用)またはスカートとする。

《夏服》

- ①上衣は、白の丸襟ブラウスまたはワイシャツ、開襟シャツとする。
- ②下衣はスラックス(ベルト着用)またはスカートとする。

(４) 校章バッジ

- ①校章バッジを、標準服タイプAは左襟、タイプBは左胸につける。柏市共通標準服はジャケットの左襟につける。ただし夏服にはつけなくてもよい。

校内服(ジャージ・体操服)

(１) 校内生活では男女とも本校指定の体操服またはジャージを着用する。

- ①上衣左胸部および下衣ポケット部に指定の名札をつける。
- ②ジャージの中は体操服を着用する。

靴、上履き、靴下

(1) 登下校用の靴（下履き）

○体育の授業でも使用できる華美でない運動靴。

(2) 上履き

○指定のものとする。

※令和7年度の学年カラーはとおりです。1年生（赤）2年生（青）3年生（緑）

(3) 靴下

○靴下は白・黒・紺・灰色を基調とする。※卒業式は式典に相応しい色で統一する
(ルーズソックスやスニーカーソックスなどは不可)

通学カバン

○ロッカーに入る大きさのもの。

1, 3年教室 … 縦 28cm×横 32cm×奥行き 38cm 2年教室 … 26.5cm×35cm×40.5cm

○ファスナー等ふた付きのもので、日常の授業に必要な教材学用品を入れるのにふさわしいもの。

○リュックタイプのものが望ましい。

○華美なもの・高価なものは出来る限り避ける。

※兄弟などが使用していた、学校指定のカバンの使用も可。

防寒具

(1) コート

○無地のものとし、スクールコート・Pコート・ダッフルコートとする。

(2) ウインドブレーカー

○華美でないものまたは、部活動で購入したものを着用可とする。

(3) セーター, カーディガン, トレーナー, ベスト

○無地のもので、黒・白・紺・灰色を基調とする。着用する際は上着の内側に着る。
(セーター類を一番上に着ることは不可)

(4) マフラー, 手袋

○華美でないもの。気温に応じて各自の判断で着用する。※耳当ては禁止

(5) ストッキング, タイツ, レギンス

○制服着用時は、黒のストッキング、タイツ、レギンスの着用可。ただし、レギンスは足首付近まで長さがあるもの。

頭髪・身だしなみについて

常に清潔な身だしなみを心がけましょう。

所持品について

(1) 所持品に記名する。

(2) 貴重品（特に現金）は学校に持ってこない。集金で現金を持ってきた場合は、朝のうちに先

生に提出する。

- (3) 学習に関係のないもの・不要物（携帯電話・化粧品・ゲーム類・菓子・装飾品等）を持ってきた場合は預かり、家庭連絡をしたのち返却する。

その他

- (1) 水分補給のための水筒の持参を許可する。（水、お茶類、スポーツドリンク）
水筒だけで足りない場合は、ペットボトルの持参を可とする。ゴミは持ち帰る。
- (2) 季節的な物の使用について
- ・夏場の制汗シート、日焼け止めは無香料の物のみで、ゴミは必ず持ち帰る。
 - ・周りに配慮し、トイレや人目のないところで使用する。
 - ・スプレータイプのものは、持ち込み・使用は禁止とする。
 - ・冬場にカイロを使用する際には、ゴミは必ず持ち帰る。
- (3) 学校が休みの日に、学校に入ることを不可とする。K S C Aの活動後に、忘れ物を取ることも不可とします。

【2 通学について】

(1) 登下校

- ①登下校は制服とする。
- ②徒歩通学とする。
- ③登校後は無断で帰宅・外出しない。
- ④正門を出て左右に下校する際は、学校側の歩道を歩き、白線からはみ出ないようにする。
- ⑤再登校は基本的に行わないが、再登校時は、制服か校内服とする。

(2) 通学路・交通安全

- ①安全に配慮し、各家庭で確認した通学路で登下校する。
- ②交通規則を守り、交通状況に気をつけて安全に登下校する。

【3 校内生活について】

(1) 登校時間（ゆとりを持って登校する。）

- ・生徒登校 7：50～ ※昇降口は7：50に開錠します。
- ・出欠確認 8：15（校内服に着替え荷物をロッカーにしまい、着席する。この時間に荷物をしまい、着席できていなければ遅刻となる）

(2) 学習態度

- ①始業のチャイムが鳴る1分前に着席・準備をし、次の授業が受けられるようにしましょう。

(3) 生活態度

- ①あいさつを心がけましょう。
- ②公共物は大切にし、破損した場合は、すぐに申し出ましょう。
- ③まわりの状況を考え、周りへの配慮を忘れないようにしましょう。
- ④校内や自分の身の回りを常にきれいにするように心がけましょう。

(4) 職員室入室について

- ①職員室に入室する際は、カバンを置き、防寒具をとり、中にいる先生に聞こえるように用件

を伝えましょう。※声をかけたら、職員室には入らず、外で待ちましょう。

(例) 「○年○組の○○です。○○先生に用があって来ました。」

「○年○組の○○です。○○の鍵を取りに・戻しに来ました。」

②職員室前方（体育館側）の扉は使用しない。

(5) 鍵の取り扱いについて

①移動教室の際には、教室の施錠を行う。また、鍵を一度職員室に戻すこと。体育の場合は男子か女子、先に解散した方が鍵を取りに行きましょう。

②授業中、忘れ物をした場合は、職員室にいる先生に声をかけ、取りに行きましょう。

(6) 諸連絡

①欠席や遅刻、早退の場合は、保護者に理由等を「sigfy（シグフィー）」に入れてもらう。もしくは、7：30～8：05までに保護者から学校に電話連絡してもらいましょう。

②異装・体育見学などをする場合は保護者が Sigfy で連絡をする。

③朝の会より後に遅刻して登校した際は、職員室に寄り、登校した旨を先生に伝え入室確認証を記入する。

(7) 下校時間

- ・一般下校 帰りの会終了から10分後
- ・完全下校 日没を基準に以下のとおり設定する

月 日	時 間	月 日	時 間
4月 1日 ～	午後5：15	1月15日 ～	午後4：45
10月15日 ～	午後5：00	2月 1日 ～	午後5：00
11月 1日 ～	午後4：45	2月15日 ～	午後5：15
11月15日 ～	午後4：30		

(8) 校内で立ち入りを禁止している場所

- ・ 高圧線鉄塔下 ・ 2階受水槽 ・ ベランダ（清掃時を除く） ・ プール
- ・ 屋上および屋上へあがる階段 ・ 中庭（部活動や行事など許可がある場合を除く）
- ・ 他学年の階及び自分の教室以外（授業等許可がある場合を除く） ・ 給食棟

【4 部活動について】

(1) 年度始めに、「入部届け」「部活動継続届け」を提出する。

(2) 部活動を欠席・早退する場合は、各顧問へその理由を届ける。

(3) 定期試験5日前から放課後の部活動は停止とする。

ただし、大会（小中体連主催）が近い場合は、保護者の承諾を得て特別練習を認める。

(4) 部活動を退部するときは、顧問や担任と相談してから、退部届を提出する。

(5) 休日の活動は、校内服または部活動で認められたウェアでの登下校を許可する。

(6) 3年生の部活動引退後の部活動への参加に関しては、入試に関係するものやその他の特別な理由がある場合のみ、学年主任、部活動顧問、学級担任に相談し、「参加届」をもらい、保護者の承諾をもらってから参加すること。勝手な参加は認めない。

(7) 土日祝日の部活動は原則実施しない。ただし、総合体育大会・新人戦コンクール等の1か月前、1年生大会と春季大会2週間前は除く。

【豊四季中の部活動一覧】

○運動部

- ・男女陸上部（短距離・長距離）・野球部・サッカー部・男女ソフトテニス部
- ・男女バスケットボール部・男女卓球部・バドミントン部・男女剣道部

○文化部

- ・吹奏楽部・演劇部・美術部・カルチャー部

○特設部活動（希望者がいる場合、開設することもあります。）

豊四季中学校の制服

<制服の由来>

豊四季中学校が開校したときの生徒は私服で登校していましたが、当時の保護者から制服を求める声上がり、PTA の話し合いの中で現在の制服がつけられました。

